

## 2-1 整備コンセプトおよび建物概要

### 1. 整備コンセプト

入江運動公園に整備する新しい総合体育館は、少子高齢化、人口減少が進捗する社会においても、子育て世代やお年寄りの方が住みやすく、健康長寿社会を促進し、明るく元気に暮らせる活気に満ちたまちづくりに寄与するため、次の基本コンセプトに基づき整備を進めます。

#### (1) 基本コンセプト

##### 1) 行ってみたいくなる体育館

本格的スポーツだけではなく、スポンジテニスやミニバレーなど、誰でも気軽に参加できる軽スポーツや、体力・健康増進プログラム、スポーツ以外の各種興行などが実施しやすく、子どもからお年寄りまで、誰もが行ってみたいくなる魅力あるソフトを提供できる多様性や柔軟性に富んだ施設にします。  
また、温水プールや、公園遊具、シンボル彫刻群など、公園内の既存資源を最大限活かし、スポーツをする人もしない人も気軽に訪れ、楽しむことのできる施設にします。

##### 2) みんなにやさしい体育館

ユニバーサルデザイン思想に基づく基本整備のほか、高齢者や子育て世代に配慮した機能を装備するなど、世代や性別を超え、スポーツをする人も見る人も、すべての人が使いやすく、すべての人にやさしい施設にします。  
また、耐震性をはじめとする十分な安全性能を確保するとともに、災害発生後も施設の機能を維持し、避難所のほか、各種災害対応スペースに転用できるなど、市民に安心感を与える施設にします。

##### 3) にぎわいをつくる体育館

交流機能の充実などにより、施設利用者同士の交流を促進するとともに、大規模大会や合宿の誘致により広域交流を促進し、賑わいや活気にあふれる施設にします。  
また、室蘭駅周辺地区に立地する公共施設や民間施設との連携、相互利用促進などにより、スポーツや健康増進等に訪れた人々が、まちにしみ出し、地域に賑わいをもたらす施設にします。

#### (2) 中央広場・プロムナード整備の方向性について

##### 1) 基本方針

- ① バリアフリー化
- ② 道路側に開かれたイメージに再編（気楽に入れる公園へ）
- ③ 現多目的広場の代替機能を付加
- ④ 具体の利用（下記の通り）を想定した整備

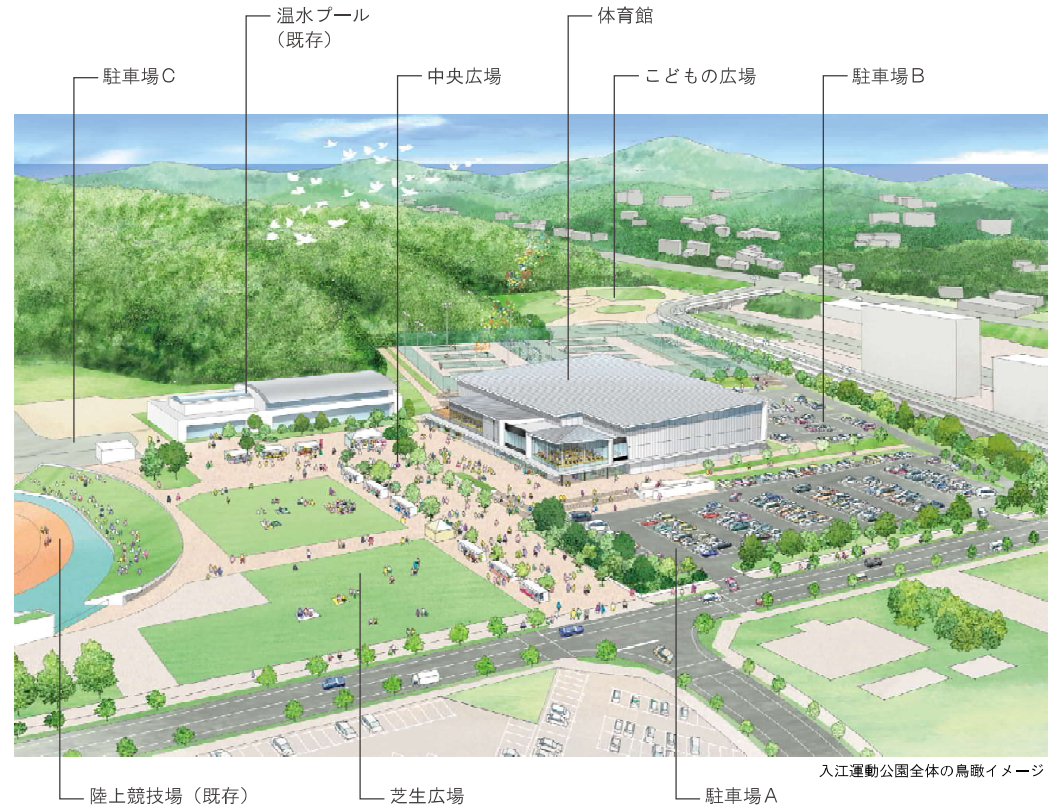
##### 2) 想定利用

###### < 平時 >

- ① 子育て世代の遊戯（ボール遊び・フリスビー等）
- ② 高齢者の散歩休憩・花見・彫刻観賞会等
- ③ ランニングコースの一部に組み込み

###### < イベント時 >

- ① 週末屋台村（テント）・マルシェ（地元グルメ、地場食材等の販売）
- ② BBQ・ジギスカンパニー
- ③ 現多目的広場に変わるアップスペース（陸上等）として活用



入江運動公園全体の鳥瞰イメージ

### 2. 建物概要

- ・ 主要用途 体育館
- ・ 構造 RC造 一部S造
- ・ 規模・高さ 地上2階、最高高さ約15m
- ・ 建築面積（体育館） 5850㎡
- ・ 延床面積（体育館） 7467㎡
- ・ 附属建築物 テニスクラブハウス棟
- ・ 駐車場 A駐車場 180台  
(内車いす用3台)  
B駐車場 140台  
(内車いす用2台)

#### ・ 主要室構成

メインアリーナ 固定観覧席：約740席 (内車いす用15席)	ハンドボール ×2面 フットサル ×2面 バスケットボール ×2面 テニス ×2面 バレーボール ×2面 バドミントン ×10面 スポンジテニス ×10面 体操競技、柔道、剣道、弓道
多目的ホール	フットサル ×1面 バスケットボール ×1面 テニス ×1面 バレーボール ×1面 バドミントン ×4面 スポンジテニス ×3面 体操競技、柔道、剣道、弓道
スタジアムA	スポーツ練習場（主に剣道）、軽運動場
スタジアムB	スポーツ練習場、軽運動場、会議室
大会議室	軽運動室としても利用
交流サロン	キッズスペースを設置